

2003年7月28日
ラ・ヴィータ株式会社
宮地電機株式会社

吹きガラスと土佐和紙を使った照明器具を発売

ラ・ヴィータ株式会社（本社：高知市本町、代表取締役社長：宮地貴嗣、資本金：2,500万円）は、吹きガラスや土佐和紙といった自然素材だけを使った照明器具 ECOGLASS(エコグラス)シリーズを8月1日より製造・販売します。

ラ・ヴィータ株式会社は、宮地電機株式会社の100%出資会社でECOGLASSシリーズの開発・製造・販売を目的として本年2月に設立した専門会社です。

1．商品名：ECOGLASS (エコグラス)シリーズ

2．販売価格：3,500円～69,500円(消費税別)

3．販売開始日：2003年8月1日

4．製品の概要

(1)光る部分にはガラスと和紙しか使わない

ECOGLASSシリーズの光る部分には、ガラスと和紙だけしか使用しないというコンセプトで製品の試作が3年前に始まりました。

現在わが国で普及している照明器具は、塩化ビニルやアクリル樹脂といった化学合成物質を使用しているものが殆どで、これらの樹脂はガラスに比べて安価で可塑性に勝ることから、経済性に敏感なわが国では急激に受け入れられました。しかし、近年になってリサイクルが難しく、処理を誤るとダイオキシンの発生を招く素材であることが知られるようになりました。

その一方、ガラスと和紙は千年を超えて人が使い続けてきた物です。

ガラスは石英や石灰石を、和紙は楮^{こうぞ}を原材料としており、自然に地球に存在する素材から出来ていますので、リサイクルが簡単なことは元より廃棄に工夫をすれば、天然素材として地球に還ることも可能です。

(2)職人の息で作る吹きガラス

ECOGLASS シリーズのガラスには、ガラス職人が作る三重層の吹きガラスを採用しています。

樹脂製品の普及に押されて吹きガラス職人が世界的に少なくなりましたが、ECOGLASS シリーズでは、職人が竿を回して自分の息で吹き、透明・乳白・透明の三重層に仕上げたガラスを使用しています。なかでも、雲模様のガラスシリーズは歩留まりが悪くて製作に苦心をしましたが、いい味わいが出せるようになりました。

(3)土佐楮灰煮和紙を使用

ECOGLASS シリーズの和紙は、千年を越す伝統を持つ土佐和紙です。化学薬品を一切使用せず、丹念に作りあげられた土佐楮灰煮和紙を採用しています。

(4)シリーズ化した商品群

ECOGLASS シリーズは、ペンダント(吊下げ照明)、ブラケット(壁付き)、シーリング(天井照明)、フロアスタンド、テーブルスタンドなどを同一デザインでシリーズ化していますので、お部屋のトータルコーディネートに対応できます。

(5)ほとんどの機種に調光器を装備

ECOGLASS シリーズはほとんどの機種に、明るさを0~100%に調節できる調光器を装備しました。調光器を使用することにより、お部屋の明るさと雰囲気 자유롭게作ることが可能ですし、省電力になるとともに、ランプの寿命を格段に延ばします。

(6)チーフデザイナーに東宮洋美さんを起用

ライティングデザイナーとして活躍し、東急百貨店本店などの照明設計を手がけてきた東宮照明設計事務所代表取締役の東宮洋美さんを ECOGLASS チーフデザイナーに起用しました。

「あかりの位置と色温度を下げることによって、くつろぎの空間をつくる」という東宮洋美さんの主張を具現化しました。

5．販売地域と販売方法

日本全国に向けて、特別契約者を通じた販売とインターネットでの販売を行います。

6．ラ・ヴィータ株式会社と宮地電機株式会社の役割

ラ・ヴィータ株式会社は ECOGLASS シリーズの開発・製造と四国外への販売を担当し、宮地電機株式会社は四国内への販売を担当します。

7．ホームページ

<http://www.eco-glass.com/>

8．新作発表会の開催

下記のとおり、新作発表会を開催いたします。

(1)開催日時

8月1日(金)・2日(土) 10:00am～7:00pm

(2)会場

高松会場 ラ・ヴィータ高松店

高松市木太町4区2173番地 TEL087-834-1181

高知会場 ラ・ヴィータ高知店

高知市本町3丁目3番1号 TEL088-871-1111

松山会場 宮地照明

松山市南堀端町6番地12 TEL089-945-2988

徳島会場 宮地電機徳島支店

徳島市徳島町3丁目8番1号 TEL088-622-2181

9．お問い合わせ窓口

ラ・ヴィータ株式会社

宮地貴嗣(みやじたかし)・門脇美佳(かどわきみか)・伊藤武史(いとうたけし)

電話:(free call)0800-111-1112

E-mail:tmiyaji@la-vita.co.jp